



Satsuma sendai topics 10

**地域の活性化へ寄与  
川内隈之城道路**

3月15日、川内隈之城道路(水引町～薩摩川内都I C:延長約10.2km)の着工式が高江町でありました。伊藤祐一郎県知事や森卓朗市長など関係者約100人が参加し、工事現場でくわ入れして着工を祝いました。南九州西回り自動車道は、高速交通ネットワークを形成し、地域活性化に寄与するものとして1日も早い全線開通が望まれています。



Satsuma sendai topics 09

**夢が膨らむ、  
人工芝サッカー場**

10月9日、樋脇町の丸山自然公園で人工芝サッカー場整備工事の着工式がありました。同整備工事は地元住民などから要望されていたもので、総事業費は約1億4,000万円。本年2月末に完成の予定です。今後、プロサッカーチームキャンプ地や大規模な大会誘致が可能となり、温泉とスポーツを通じた地域おこしが、さらに期待されます。



Satsuma sendai topics 05

**現代の名工に  
田中實男氏**

厚生労働省の2008年度「現代の名工」に樋脇町市比野の田中實男さん(78歳)が県内で唯一、選ばれました。これは伝統工芸などで特に卓越した技能を持つ人を表彰するもので、田中さんは、自ら作った竹ひごを手作業で編み込む「編組物」の職人で、竹の素材としての柔らかさと丈夫さを生かし、主に、茶道具や花道具を作っています。



Satsuma sendai topics 04

**市民と市議会と市が  
一体となったまちづくりを**

本市のこれらを市民・市議会・市が一体となってつくっていく仕組みを定めた「薩摩川内市自治基本条例」と市民の負託にこたえ親しまれる、開かれた議会を実現するための「薩摩川内市議会基本条例」が10月12日から施行されました。「情報共有」「協働」「参画」をキーワードに、明るく豊かな薩摩川内市の実現を目指していきます。



Satsuma sendai topics 12

**ユネスコ無形文化遺産の  
登録候補へ**

7月30日、国の重要無形民俗文化財に指定されている「甌島のトシドン」が、国連教育科学文化機関(ユネスコ)へ無形文化遺産の提案候補に決定したことを文化庁が発表。今回、「甌島のトシドン」を含め、国内で14件が提案候補として挙げられています。平成21年9月に開催されるユネスコ政府間委員会で登録が認められる見通しです。



Satsuma sendai topics 11

**豊富な経験を  
現場に生かして**

平成18年7月の県北部豪雨災害を教訓に、水害時などに消防団OBが若い団員に助言を行う、消防団サポーター制度が発足し、上村健一消防局長から81人に委嘱状を交付しました。この制度は、頑張る地方応援プログラムの一環として実施されるもので、60代を中心とした消防団OBの豊富な経験が、実際の災害現場などに生かされます。



Satsuma sendai topics 06

**まちと商店街を元気に！**

4月30日、中心市街地の再生のために、多くの方々の出資により「株式会社まちづくり薩摩川内」が設立されました。主な活動内容としては、まちあいサロンの運営など、まちの活気と触れ合いにつながる事業を展開しています。公益性と企業性を併せ持ち、中心市街地の活性化に向けて、積極的に事業に取り組んでいます。10月3日には、国道3号沿い西向田町の



大平橋通り商店街に「まちのにぎわい館」がオープンしました。中心市街地の空き店舗を解消するとともに、本市の特産品販売や小売業者の発掘・支援を行うことを目的に開設されました。店内は、地元で採れた新鮮な野菜や果物が所狭しと並べられ、新鮮な品物を買求めに来る多くのお客さんでにぎわっています。



Satsuma sendai topics 14

**地域の元気と魅力を発信**

地域を元気にする活動をしているとして、共生・協働の農村づくり運動推進協議会(会長:伊藤祐一郎県知事)から樋脇町倉野地区が栄えある会長賞を受賞。同地区は、転作で大豆を作り、それを利用した豆腐作りなど、地区を上げた取り組みを実践。長きにわたる共生・協働のむらづくり活動が、ほかの地区の模範となった功績が認められました。



Satsuma sendai topics 13

**先人たちの  
文化芸能を未来へ**

3月13日、東郷町斧淵地区に300年以上も前から伝わる人形芝居「東郷文弥節人形浄瑠璃」が、国の重要無形民俗文化財に指定されました。同保存会が、長い年月をかけて、保存・伝承・後継者育成に努力していることなどが認められたものです。平成8年からは、「子ども人形浄瑠璃」を結成。幅広い年齢層により守り継がれています。



Satsuma sendai topics 08

**西方女性防火クラブ  
全国表彰**

平成12年2月に結成された西方女性防火クラブ(西方町:手打陽子会長、橋口恵子副会長)が日本消防協会から優良婦人消防隊として県内で唯一表彰されました。同クラブは、現在16人で構成され、地域の高齢者宅の防火訪問や火気使用器具の正しい取り扱い指導・住宅用火災警報器の設置促進などを中心に積極的に活動しています。



Satsuma sendai topics 07

**ねりんピック  
鹿児島2008開催**

県内13市町25種目で全国の選手・役員1万人が参加して、熱戦が展開された「ねりんピック鹿児島2008」。本市では、全国から約900人が訪れ、サンアリーナせんだい・いこの村いむた池会場で弓道・インディアカ・将棋の3種目が開催。市民ボランティア団体などのおもてなしや、各アトラクションによる歓迎もあり、交流を深めました。